

里山と水循環分科会

1. テーマ 「里山・水・未来」

2. 趣 旨

水は、地球上のあらゆる生き物にとって不可欠な資源であり、ほとんどの生き物が地球上に存在するわずかな量の真水に頼っています。この大切な水は、地表・海上などから蒸発し・降雨・地表流失・地下浸透...と循環し私たちの生活や生物環境と密接な関係にあります。

水循環分科会では、勝浦市大森の里山の水の流れを追いながら、現在の里山の置かれている現状を知り、問題点を探ります。

また、河川や印旛沼への県の取り組み、水田を利用した水質浄化のお話を伺い、里山と水循環について、全員参加のワークショップを開きます。そこでは、今私たちに何が出来るのかを探って行きたいと思っています

スケジュール

10：00～10：10	開会・主催者挨拶：里山シンポジウム実行委員会代表 金親博栄
10：10～10：40	基調講演：千葉県副知事 大槻 幸一郎氏
10：40～10：50	全体会場から各分科会会場に移動
【分科会第1部】	
10：50～11：00	主旨説明・自己紹介
11：00～11：30	「勝浦市大森の里山から」 岡野 竹義 (みどりのボランティア)
11：30～12：00	「印旛沼の水環境改善について」吉田 正彦 氏 (千葉県県土整備河川計画課)
12：00～13：00	昼食・交流
13：00～13：30	「水田を活用した水質浄化モデル事業調査から」 石原 正規 (我孫子市役所)
13：30～14：40	ワークショップ(全員参加) (湧水保全・河川・水質浄化の3グループ編成)
14：30～14：40	まとめ
14：40～15：00	休憩・全体会場へ移動
15：00～15：45	各分科会報告(各3分) 水循環分科会発表者：高橋 晴雄
16：00～16：30	パネル討論 「里山に託す私たちの未来、その現状と展望」
16：30	閉会

実行委員 桑波田 和子(分科会代表) 岡野 武義(分科会副代表)
高橋 晴雄 荒尾 繁志 吉田 正彦